

連携項目 (7→9項目)	区分 (11→13区分)	事業 (21→24事業)	第2次ビジョン					第3次ビジョン				備 考
			指標	基準値(時点)	現状値(時点)	目標値(時点)	達成状況	指標	基準値(時点)	現状値(時点)	目標値(時点)	
(1) 生活機能の強化												
ア 医療		数値目標	ドクターヘリの圏域内カバー率	100% 2018(H30)年	100% 2023(R5)年	100% 2023(R5)年	達成	第2次と同様	100% 2023(R5)年	100% 2024(R6).4.1	100% 2028(R10)年	
	① 初期救急医療体制の充実	夜間急病センターの運営支援	センター開設日数	365日 2017(H29)年度	365日 2023(R5)年度	365日 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	365日 2022(R4)年度	365日 2023(R5)年度	365日 2028(R10)年度	
	② 広域救急医療体制の充実	ドクターヘリの運航支援	事前選定冬期間使用可能ランデブーポイントの箇所数	50箇所 2018(H30)年度	53箇所 2024(R5)年度	R5>H30 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	53箇所 2023(R5).4.1	53箇所 2024(R6)年度	R10>R5 2028(R10)年度	
		2次救急医療体制の確保・維持	参加病院数	11病院 2018(H30)年度	9病院 2023(R5)年度	11病院 2023(R5)年度	未達	診療日数・診療科数	365日,4科 2022(R4)年度	365日,4科 2024(R6)年度	365日,4科 2028(R10)年度	R2～R3において、新型コロナウイルス感染症対応病棟を設けたことなどにより、2病院が輪番制を取りやめ。
		脳疾患救急搬送体制の運営支援	中心市の受入医療機関数	3病院 2017(H29)年度	3病院 2023(R5)年度	3病院 2023(R5)年度	達成	中心市の受入医療機関の診療日数	365日 2022(R4)年度	365日 2023(R5)年度	365日 2028(R10)年度	
		医療情報共有化の推進	利用医療機関数	5病院,5診療所 2017(H29)年度	4病院,5診療所 2023(R5)年度	5病院,5診療所 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	4病院,5診療所 2022(R4)年度	4病院,5診療所 2023(R5)年度	4病院,5診療所 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	③ 医療従事者の確保・養成 → 安定的な医療提供体制の確保	救急救命士病院実習の実施	救急救命士の有資格者数	269人 2018(H30)年度	322人 2023(R5)年度	R5>H30 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	316人 2023(R5).4.1	322人 2024(R6)年度	R10>R5 2028(R10)年度	
		理学療法士および作業療法士の養成支援	卒業生の圏域内における理学療法士・作業療法士としての就職率	理学療法士学科・作業療法士学科からの2022年(R4)年度の卒業生の圏域内での就職率	理学療法士69.4% 作業療法士55.9% 2023(R5)年度	R5>R4 2023(R5)年度	－	第2次と同様	理学療法士51.4% 作業療法士67.6% 2022(R4)年度	理学療法士69.4% 作業療法士55.9% 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	
		医療・介護連携の推進	－					医療・介護関係者向け研修の開催回数	6回 2023(R5)年度	11回 2023(R5)年度	R10>R5 2028(R10)年度	
イ 福祉	① 障がい者福祉の充実	障害者地域生活支援事業の推進	基幹相談センターにおける相談支援人数	695人 2017(H29)年度	1,274人 2023(R5)年度	R5>H29 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	1,274人 2022(R4)年度	1,274人 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	
ウ 産業振興		数値目標	圏域内の観光入込客数	1,274万人 2017(H29)年度	1,296万人 2023(R5)年度	1,453万人 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	1,136万人 2022(R4)年度	1,296万人 2023(R5)年度	1,300万人 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	① 広域観光の推進	広域観光推進に係るプロモーション活動およびイベント等の実施	プロモーション活動実施回数	国内177回 海外19回 2017(H29)年度	累計(延べ) 国内570回 海外39回 2019(R1)年度～ 2023(R5)年度	累計(延べ) 国内900回 海外100回 2019(R1)年度～ 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	国内123回, 海外7回 2022(R4)年度	国内137回, 海外11回 2023(R5)年度	累計(延べ) 国内615回, 海外35回 2024(R6)年度～ 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	② 滞在型観光の促進	滞在型観光メニューの共同開発	観光入込客数に占める宿泊者数の割合	32.2% 2017(H29)年度	23.7% 2023(R5)年度	R5>H29 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	27.1% 2022(R4)年度	23.7% 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	③ 地場産業の育成	販路開拓支援	物産展・フェアの開催回数	10回 2017(H29)年度	16回 2023(R5)年度	10回 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	10回 2022(R4)年度	16回 2023(R5)年度	10回 2028(R10)年度	
		創業支援の推進	創業者数	累計60件 2015(H27)年度～ 2017(H29)年度	累計245件 2019(H29)年度～ 2023(R5)年度	累計245件 2019(R1)年度～ 2023(R5)年度	達成	創業支援者数	415人 2022(R4)年度	388人 2023(R5)年度	累計2,075人 2024(R6)年度～ 2028(R10)年度	
		先進技術の開発・利用促進および高度技術の普及支援	圏域内企業を対象とした個別相談実績	平均388件 2014(H26)年度～ 2018(H30)年度	累計3,160件 2019(R1)年度～ 2023(R5)年度	累計1,950件 2019(R1)年度～ 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	553件 2022(R4)年度	577件 2023(R5)年度	累計2,765件 2024(R6)年度～ 2028(R10)年度	
	エ 教育	① 文化・スポーツの振興	文化・スポーツ施設の相互利用の推進	－				利用人員	スポーツ施設 1,338千人, 文化施設 574千人 2022(R4)年度	スポーツ施設 1,433千人, 文化施設 557千人 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	

連携項目 (7項目)	区分 (11→13区分)	事業 (21→24事業)	第2次ビジョン					第三次ビジョン				備 考
			指標	基準値(時点)	現状値(時点)	目標値(時点)	進捗状況	指標	基準値(時点)	現状値(時点)	目標値(時点)	
(2) 結びつきやネットワークの強化												
ア 地域公共交通		数値目標	乗合バス事業収支率	71.7% 2017(H29)年度	67.99% 2023(R5)年度	81.1% 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	62.3% 2022(R4)年度	67.99% 2023(R5)年度	75.0% 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	① 圏域内における公共交通手段の維持・確保等	第三セクター鉄道への支援	1日の運行本数(上下計)	37本 2017(H29)年度	34本 2024(R5)年度	37本 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	34本 2023(R5).4.1	34本 2024(R6).4.1	34本 2028(R10)年度	利用者減少による運行ダイヤの見直し。
		生活バス路線の維持・確保	路線バスの利用者数の増減率(A)と人口増減率(B)の差	A(+1.6%) > B(▲1.35%) 2017(H29)年度	(A) (+8.49%) > (B) (▲1.63%) 2023(R5)年度	A≥B 2023(R5)年度	達成	路線バスの利用者数の増減率(A)と人口増減率(B)の差 (対前年増減率)	A(+14.5%) > B(▲1.63%) 2022(R4)年度	(A) (+8.49%) > (B) (▲1.63%) 2023(R5)年度	A≥B 2028(R10)年度	
		JR函館本線沿線の地域公共交通の維持・確保<令和2年度新規登載事業>	JR北海道から経営分離される函館本線沿線の地域公共交通の維持・確保に向けた取組の実施	2020(R2)年度に実施した取組	幹事会：1回 ブロック会議：2回 2023(R5)年度	取組が継続されていること 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	幹事会：4回 ブロック会議：1回 2022(R4)年度	幹事会：1回 ブロック会議：2回 2023(R5)年度	取組が継続されていること 2028(R10)年度	
イ 道路等の交通インフラの整備		数値目標	道路整備期成会要望活動回数	4回 2017(H29)年度	4回 2023(R5)年度	4回 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	4回 2022(R4)年度	4回 2023(R5)年度	4回 2028(R10)年度	
	① 圏域内における交通ネットワークの形成	道路整備期成会活動の促進	道路整備期成会の組織数	4期成会 2017(H29)年度	4期成会 2023(R5)年度	4期成会 2023(R5)年度	達成	第2次と同様	4期成会 2023(R5)4.1	4期成会 2024(R6)4.1	4期成会 2028(R10)年度	
ウ 地域内外の住民との交流・移住促進		数値目標	外国人住民の人数	2,029人 2018(H30)年	3,097人 2023(R5)年	R5>H30 2023(R5)年	達成	第2次と同様	3,097人 2023(R5)年	3,779人 2024(R6)4.1	R10≥R5 2028(R10)年	
	① 圏域における国際化の推進	国際交流・多文化共生の推進	在留資格等の区分が留学の人数	126人 2018(H30)年	143人 2023(R5)年	R5>H30 2023(R5)年	達成	外国人住民と市民との交流行事等への参加人数	198人 2022(R4)年	143人 2023(R5)年	R10>R4 2028(R10)年	
		外国人観光客受入体制の整備	外国人宿泊者数	約59万人 2017(H29)年度	約40.8万人 2023(R5)年度	R5>H29 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	9.5万人 2022(R4)年度	40.8万人 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
エ その他	① 消費生活相談の広域的対応	消費生活相談の広域的対応	-					函館市消費生活センターにおけるあっせん解決率	96.0% 2022(R4)年度	92.3% 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	
(3) 圏域マネジメント能力の強化												
ア 人材育成等		数値目標	合同研修参加自治体数	17自治体 2017(H29)年度	15自治体 2023(R5)年度	18自治体 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	15自治体 2022(R4)年度	15自治体 2023(R5)年度	18自治体 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
	① 職員等の合同研修等の実施	職員研修に係る情報共有および合同研修の実施	合同研修の参加者総数	295人 2017(H29)年度	125人 2023(R5)年度	295人 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	120人 2022(R4)年度	125人 2023(R5)年度	120人 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。
		高等教育機関との連携による地域マネジメント能力の向上	各プログラムにおける地域職員等の平均参加者数	35人 2017(H29)年度	6人 2023(R5)年度	50人 2023(R5)年度	未達	第2次と同様	3人 2022(R4)年度	6人 2023(R5)年度	R10>R4 2028(R10)年度	新型コロナウイルス感染症の影響による。 (事業中止)